

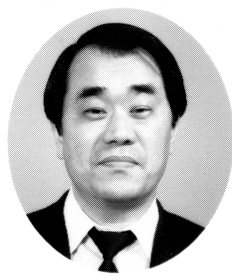


NO. 19

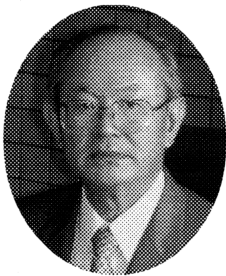
発行所 静岡大学理学部同窓会
静岡市大谷836 内
静岡大学理学部
TEL 054-237-1111(代)
会長 赤池大樹

同窓生の皆様へ

会長 赤池大樹



同窓生の皆様、こんにちは。いかがが経過してしまいか。月日の経つのは早いもので、昭和五十七年に理学



四月一日付で天岸祥光現理学部長の後任として次期理学部長を仰せつかりました。私は生来このような

ご協力を頂いて忙しい時代を乗り切るべく、今後とも一層の努力と精進をしてまいりたいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。なお、天岸現

した。総会というものは決まりきった内容でどのような会でもあまり面白味のないものです。しかしこれを行わないと事業や予算が執行できません。懇親会を開いたり、音楽会を催したりという工夫してみましたが、あまり変わりませんでした。静岡県内に多くの同窓生がおられます。四年一度の総会にご協力をお願いいたします。

た。「青春とは人生のある期間ではなく、心の持ち方を言う。年を重ねただけで人は老いない。理想を失うときに初めて老いが来る。歳月は皮膚の皺を増すが、情熱を失うときに精神はしぼむ」と。正直人間を六〇年近くやってまいりますと、少々疲れを覚えます。しかし、この先まだまだあ

たことで、新世紀に入り創立五〇年を越えたいま、大きく自らを問い直すことは必要であろう。だから法人化というには、多くの無理がある。後者の評価については、その結果が財政的に反映されるとなると敏感にならざるを得ない。理学部の目指す基礎的な教育・研究活動が外から問われることになるが、その評価の基準が何処におかれるかが最も心配の種となっている。日本の科学教育もすでに五〇年たち、創設時に比べたらずいふんと発展したものであると感じられるかもしれないが、おそらく理想には遥かに遠く、大

(1) 昨年二〇〇二年三月に理学部と図書館との間に総合研究棟という名の静岡キャンパスで最も高い七階建ての建物が完成した。この研究棟は、全学利用のためとなっていて理学部の建物ではないが、理学部の人が入っている。全国的に同じ趣旨で建物は造られていて、プロジェクト研究を推進するための研究グループが入居している。一―二階が全学機器分析センター、三―四階が地球科学教室の一部、六階が化学科、六―七階が生物教室の一部が入居している。従来、

た施設で、日本でも特異な施設である。今後、放射化学を理学部の特徴ある教育・研究施設として強化する計画も進んでいる。全国の同じ頃作られた大学の建物施設が四〇年近くもたち、理学部の建物も見た目も悪くなったという理由で、全国的に建物の改修が行われている。一昨年は、総合研究棟の新築にあわせて、理学部C棟とA棟の一部が改修され、昨年は放射研、他が続いて改修されきれいになる予定である。

部同窓会を結成してから満二〇年になります。その間なんとか会長をやつてこられたのも、ひとえに役員の方々や同窓生の皆様のご協力のおかげであります。当時私は三〇代後半でなんとか同窓会を立上げなければ、永遠に理学部の同窓会ができなくなると思い、一期生の責任と生気に感じて

封筒の宛名も手分けをして書きました。午前一〇時から午後八時までかかりました。作業が終わったときには満足感がありました。四年ごとの総会がまた大変でした。設立総会こそ百人余の人が参加してくれましたが、二回目以降は三〇〇四〇人ほどで、半数が役員で

ました。このことは明治に帝国大学が設立されて以来、設置形態にまで手を加えようというのは初めてのことです。また、昭和二十四年に今の新制大学制度ができ静岡大学が誕生して以来、改革の時代に入ったことと動きです。このようなとき、大学のなかでも「理

学」 という立場から将来にわたって「知」を社会に発信・伝達し日本を変える責任を果たすための議論を深める必要があります。結果を出しにくい「理学」のよ

な学問分野が切り捨てられ、基礎研究・教育の低下を招きかねないという状況に追いやられることを阻止

た。平成一五年三月九日記

た施設で、日本でも特異な施設である。今後、放射化学を理学部の特徴ある教育・研究施設として強化する計画も進んでいる。全国の同じ頃作られた大学の建物施設が四〇年近くもたち、理学部の建物も見た目も悪くなったという理由で、全国的に建物の改修が行われている。一昨年は、総合研究棟の新築にあわせて、理学部C棟とA棟の一部が改修され、昨年は放射研、他が続いて改修されきれいになる予定である。

者学長の誕生ということで心強いものがあります。本学部の教育・研究そして管理運営面に「尽力下さいましたほかに、同窓会との連携を深められたことなど先生の多大なご貢献に皆様ともども深く敬意と感謝を申し上げます。大学

の現況をいささか、大学の現況を

しなればなりません。今後の学内外の情勢は、さらに多様化、複雑化の一途を辿り、多くの困難に遭遇することは避けられないかもしれませんが、そのための一つには同窓会との交流が非常に大切であると考えます。伝統ある同窓会と理学部とは相携えて益々協力し

た。平成一五年三月九日記

た施設で、日本でも特異な施設である。今後、放射化学を理学部の特徴ある教育・研究施設として強化する計画も進んでいる。全国の同じ頃作られた大学の建物施設が四〇年近くもたち、理学部の建物も見た目も悪くなったという理由で、全国的に建物の改修が行われている。一昨年は、総合研究棟の新築にあわせて、理学部C棟とA棟の一部が改修され、昨年は放射研、他が続いて改修されきれいになる予定である。

た施設で、日本でも特異な施設である。今後、放射化学を理学部の特徴ある教育・研究施設として強化する計画も進んでいる。全国の同じ頃作られた大学の建物施設が四〇年近くもたち、理学部の建物も見た目も悪くなったという理由で、全国的に建物の改修が行われている。一昨年は、総合研究棟の新築にあわせて、理学部C棟とA棟の一部が改修され、昨年は放射研、他が続いて改修されきれいになる予定である。

た施設で、日本でも特異な施設である。今後、放射化学を理学部の特徴ある教育・研究施設として強化する計画も進んでいる。全国の同じ頃作られた大学の建物施設が四〇年近くもたち、理学部の建物も見た目も悪くなったという理由で、全国的に建物の改修が行われている。一昨年は、総合研究棟の新築にあわせて、理学部C棟とA棟の一部が改修され、昨年は放射研、他が続いて改修されきれいになる予定である。

理学部長としての御挨拶

生物地球環境科学科 石川勝利

ご紹介させていただき、最後にお願いを申し上げます。現在大学は大変な局面に立っております。来

年四月から静岡大学を含め全国の国立大学を国の行政組織から切り離して、「国立大学法人」という新たな組織に移行させるための法案が国会に提出され

た。平成一五年三月九日記

た施設で、日本でも特異な施設である。今後、放射化学を理学部の特徴ある教育・研究施設として強化する計画も進んでいる。全国の同じ頃作られた大学の建物施設が四〇年近くもたち、理学部の建物も見た目も悪くなったという理由で、全国的に建物の改修が行われている。一昨年は、総合研究棟の新築にあわせて、理学部C棟とA棟の一部が改修され、昨年は放射研、他が続いて改修されきれいになる予定である。

た施設で、日本でも特異な施設である。今後、放射化学を理学部の特徴ある教育・研究施設として強化する計画も進んでいる。全国の同じ頃作られた大学の建物施設が四〇年近くもたち、理学部の建物も見た目も悪くなったという理由で、全国的に建物の改修が行われている。一昨年は、総合研究棟の新築にあわせて、理学部C棟とA棟の一部が改修され、昨年は放射研、他が続いて改修されきれいになる予定である。

た施設で、日本でも特異な施設である。今後、放射化学を理学部の特徴ある教育・研究施設として強化する計画も進んでいる。全国の同じ頃作られた大学の建物施設が四〇年近くもたち、理学部の建物も見た目も悪くなったという理由で、全国的に建物の改修が行われている。一昨年は、総合研究棟の新築にあわせて、理学部C棟とA棟の一部が改修され、昨年は放射研、他が続いて改修されきれいになる予定である。

た施設で、日本でも特異な施設である。今後、放射化学を理学部の特徴ある教育・研究施設として強化する計画も進んでいる。全国の同じ頃作られた大学の建物施設が四〇年近くもたち、理学部の建物も見た目も悪くなったという理由で、全国的に建物の改修が行われている。一昨年は、総合研究棟の新築にあわせて、理学部C棟とA棟の一部が改修され、昨年は放射研、他が続いて改修されきれいになる予定である。

理学部通信

和田秀樹

岡大学の文字が作られた。今回完成した総合研究棟の最上階の西向き壁に大きな静岡大学の文字が入れられ、高速道路を屋間走行中の人がここが静岡大学であるかわかるようになった。時代の流れである。

た施設で、日本でも特異な施設である。今後、放射化学を理学部の特徴ある教育・研究施設として強化する計画も進んでいる。全国の同じ頃作られた大学の建物施設が四〇年近くもたち、理学部の建物も見た目も悪くなったという理由で、全国的に建物の改修が行われている。一昨年は、総合研究棟の新築にあわせて、理学部C棟とA棟の一部が改修され、昨年は放射研、他が続いて改修されきれいになる予定である。

でも記念碑的な、品でも出来事の写真でも文章でも何か一品一堂に集めた空間を作り、部屋中に小さな棚に展示し、見ることができ画面でその云われを見ることのできるようなモノニュメントである。モノニュメントとしては、型破りかも知れないが、アメリカでベトナム戦没者の墓碑を刻んだモノニュメントは、訪れる人の絶え間がないほど人の集まりを誘っているように思う。そのいわれ(精神の発揚の現場)を共通の財産として増やしていき、同窓会と静岡大学の絆を考えてみよう」と云う計画である。今世紀は、人類生存そのものを考え直すことが色々な場が必要となつていることから、田辺さんは、モノニュメントの第三作として、将来への黙示的意味を静岡大学と田辺さんの縁を持って仕掛けてみたいと思つている。この計画には、同窓会の協力が必須である。計画が実施される際にはみなさまのご協力をいただきたい。田辺さんはモノニュメントとは、記念碑としてだけではなく将来への警告や黙示を伴った物でなければならないと考えている。



(左下)新設の総合研究棟の前面に設置されたモノニュメント「University 第1作:野生稲の自生地保存」
(右下)図書館正面玄関の前に設置されたモノニュメント「University 第2作:生物多様性」

ことなどできようはずはない。勿論、この様なモノニュメントを持つている大学は世界中何処にもなく、いい意味で人脈をたどり、自分のルーツをたどりその周りにうごめいていた或いはいる人間模様の中に自分を発見する物になるかもしれない。静大に入ってきた学生にヒントを与えてくれるかも知れないと思う。学生も質が変わって歴史に興味を示さない人もいるであろうし、そんな個人的な他人の感傷にかまっておられない人も多いかも知れないが、それも多様性と思いません。大学が教育機関である以上、ジーンバンクならぬ卒業生の精神銀行を建てるというのは全学の同窓会にとつてもつながりを形に表すことのできるかなりいい方法かと思える。

生物地球環境科学科・和田秀樹(理学部三回卒) 記

一本の樹とある彫刻家と静大

理学部 天岸祥光



静大のシンボルにしてはおかしくはなかった。これを切らなくてはならない。さんざん悩んだあげく、これとヒマラヤ杉の二本の樹を「理学部にふさわしい彫刻にして残そう」ということで気持ちを整理した。

しかし誰に彫刻をお願いするのか、

今年の春から教育学部棟前の広場に、全長二メートルのメタセコイヤと腕を千手観音のように出しているヒマラヤ杉の二本の大樹(といっても樹齢四〇年くらいである)が横たわっている。教育学部のご理解を得て置かせてもらっているこの二本の樹は、今建設中の「総合研究棟」の地にあったものである。私自身理学部に来て日が浅いせいか、学部長としてはじめにびびくりしたことは、理学部があまりにも狭隘なことであった。これは何とかしなければとの思いで、いろいろな形で実情を訴え、やつとのこと総合研究棟建設にこぎ着けられたのは幸いであったが、さて困ったのが予定地に植樹されてある沢山の樹木であった。



鳴りてくれて、『二年くらうとしていた姿は、静大のシンボルにしてみてもおかしくはなかった。これを切らなくてはならない。さんざん悩んだあげく、これとヒマラヤ杉の二本の樹を「理学部にふさわしい彫刻にして残そう」ということで気持ちを整理した。

その費用はどうするのか、また作品ができたとしてもそれをどこに置くのか、等々を考えるとそんなに簡単に彫刻にできるわけではなかった。そんなとき、農学部の中井先生(副学長)から、彫刻家田辺彰氏を紹介された(写真)。田辺氏は稲の原種保存や自然界の多様性の重要さに多大な関心を持っていて、そういった関係の作品を多く残している。タイ王室のプロジェクにも賛同し、三三メートルに及ぶ野生稲の発芽を表現した彫刻(これはステンレス製)がバンコック郊外に置かれていた。

第三番目の作品を主張しはじめて私はすっかりあわててしまった。稲の原種などのジーンバンク(遺伝子銀行)を数多く見てきた田辺氏は、それにヒントを得て、「静大のジーンバンク」構想が二本の彫刻と結びついてきたようなのである。静大生、卒業生、静大教職員達がかねがねの人生で大切にしてきたちよつとしたものを持ち寄り、それらを小さなぞけるボックスに入れ、それらを何千と並べた部屋を第三作目としたというのである。私は言いました、『そうなること一介の学部長の力ではどうにもなりません。学長に掛け合ってください』と。

競争原理、効率性を求められた大学改革、法人化問題等でんやわんやの大学ではある。はたしてこの天から降りてきたような芸術家とどうも向き合うのか、向き合えるのか、これは我々にとつても一つの試練かもしれない。(天岸祥光 物理学科 基礎物理学 学部長)

静岡大学理学部同窓会会計報告(平成13年度)

一般会計		2002年3月31日	
収入の部	前年度繰越金	3,314,161	
	年会費	1,794,000	
	雑入	1,500	
	受取利息	317	
	収入の部合計	5,109,978	
支出の部	印刷費	218,000	
	通信費	319,170	
	会議費	44,197	
	事務用品	0	
	送金手数料	160,000	
	備前品の		
	特別支出	1,983,118	
	積立金		
	支出の部合計	2,724,485	
支差	引	2,385,493	

特別会計		2002年3月31日	
収入の部	前年度繰越金	8,085,553	
	一般会計	1,983,118	
	その他	71,000	
	前年度繰越金	665	
	収入の部合計	10,140,336	
支出の部	彫刻制作費	700,000	
	特別事業(記念コンサート)	1,811,597	
	懇親	176,253	
	備前品の	207,900	
	支出の部合計	2,895,750	
当年度残高		7,244,586	

備考 彫刻制作費及び特別講座
以上報告いたします。
平成14年3月31日
会計担当理事 浅野安人
監査の結果、報告のとおり相違ありません。
監査 佐藤洋一 藤山初男

事務局から

今年には総会の年です。役員募集してまます。今年には同窓会名簿改訂の年です。

上手な名簿管理の方法を教えてください。

インターネットで情報発信する御時世です。

技術者を求めています。北海道、東北、関東、中部、関西、中国、四国、九州、沖縄：支部開設しませんか。支部長募集します。

同窓会のなすべき事業は何ですか。教えてください。

理学部の天岸祥光氏が学長に就任しました。ここ数年が、静岡大学の将来を決める重要な時期です。石川勝利理学部長とも相談して、理学部同窓会として、大学のために、同窓生を通して最大限の協力をしていくつもりです。ご協力をお願いいたします。

昨年、副学長がある会合で、魚付き林を育てるために高校との連携は大切だ。と、言っておられました。が、朝日新聞社が出している「大学ランキング」によると、高等学校との連携で、なんと日本一です。

最近、日本が焦っていると感じます。教育の世界ですら、短期間で結果を求められる。そんなに急いでどこへ行く。という感じを受けます。

(野口和廣)